

わかくさ

学 校 通 信

青梅市立若草小学校

令和5年5月31日

第815号

より良い学校にするために

学校長 濱岡 明男

衣替えの季節となり、本校でも半袖姿の子供たちを多く見かけるようになりました。これから、日に日に暑くなりますので、水分補給をこまめにとらせるなど、熱中症対策にも気を付けていきます。



朝の昇降口前の様子

さて、先月の代表委員会でより良い学校にするために今の若草小学校の課題は何かについて話し合った時、「朝、校舎内に入るまでの時間、みんなが安全に並んで待てるようにしたい」ということが課題に挙げられたそうです。そこで、5月15日(月)の全校昼会で、児童会・代表委員会から全校児童に向けて取組の発表がありました。現在、児童会・代表委員会が立てた3つの対策に取り組んでいます。

- ① 全校児童に話合いの経緯を説明し、課題意識をもたせる
- ② わかくさ広場に直線を引き、真っ直ぐに並ぶ目印をつける
- ③ ポスターを作り、全校児童に知らせる

朝、並んでいる子供たちに聞いてみると、「直線が引かれているので、真っ直ぐに並びやすい」「ちょっと意識をして、並ぶようにしている」など、子供たちが課題意識をもって取り組んでいるのが分かりました。まだまだ改善の余地はありますが、子供たちから「より良い学校にするために」という取り組みが始まり、その課題を解決するための対策を考え、実行する。これこそ、主体的な学びの表れといえるでしょう。今年度の小学生オンライン交流会（各小学校の代表がテーマについて意見交換をする会）のテーマの一つに「みんなが通いやすいより良い学校にするために」があります。今回の取組を機に、若草小学校で取り組んでいるたくさんを紹介できるよう、準備を進めていきたいと思えます。